



平成20年6月13日

上場会社名 日本ビクター株式会社
コード番号 6792
(URL <http://www.jvc-victor.co.jp/>)

上場取引所 東証第一部・大証第一部
本社所在都道府県 神奈川県

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 佐藤 国彦
問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長 氏名 武田 雅亮 TEL (045) 450-2837

平成20年3月期決算短信における注記事項の追加開示に関するお知らせ

平成20年4月25日に開示いたしました平成20年3月期決算短信(連結及び個別)における注記事項の追加開示を、以下のとおり行います。

記

連結財務諸表に関する注記事項

1～2ページ 退職給付関係

3ページ 税効果関係

個別財務諸表に関する注記事項

4ページ 税効果関係

以上

【退職給付関係】

1. 採用している退職給付制度の概要

当社及び国内連結子会社は、確定給付型の制度として、平成16年10月1日に厚生年金制度、適格退職年金制度を統合した企業年金制度及び退職一時金制度を設けております。また、従業員の退職等に際して割増退職金を支払う場合があります。

一部の在外連結子会社は、確定給付型制度の他、確定拠出型制度を設けております。

2. 退職給付債務に関する事項

	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	当連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)
イ. 退職給付債務 (百万円)	△127,319	△107,267
ロ. 年金資産 (百万円)	116,158	98,417
ハ. 未積立退職給付債務 (イ+ロ) (百万円)	△11,161	△8,849
ニ. 会計基準変更時差異の未処理額 (百万円)	12,825	9,680
ホ. 未認識数理計算上の差異 (百万円)	4,757	16,179
ヘ. 未認識過去勤務債務 (百万円)	△14,105	△10,533
ト. 連結貸借対照表計上額純額 (ハ+ニ+ホ+ヘ) (百万円)	△7,684	6,477
チ. 前払年金費用 (百万円)	—	11,983
リ. 退職給付引当金 (トーチ) (百万円)	△7,684	△5,506

(注) 一部の連結子会社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

また、総合設立型厚生年金基金制度を採用している連結子会社の年金資産の額は、前連結会計年度末において578百万円、当連結会計年度末において569百万円であり、上記年金資産には含まれておりません。

3. 退職給付費用に関する事項

	前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日	当連結会計年度 自平成19年4月1日 至平成20年3月31日
イ. 勤務費用 (百万円)	4,988	4,340
ロ. 利息費用 (百万円)	3,355	3,141
ハ. 期待運用収益 (百万円)	△6,101	△5,637
ニ. 会計基準変更時差異の費用処理額 (百万円)	1,603	1,529
ホ. 数理計算上の差異の費用処理額 (百万円)	2,213	2,162
ヘ. 過去勤務債務の費用処理額 (百万円)	△1,880	△1,794
ト. 退職給付費用 (イ+ロ+ハ+ニ+ホ+ヘ) (百万円)	4,179	3,741

(注) 1. 当社は、雇用構造改革の実施による一斉退職等が「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号平成14年1月31日)の大量退職に該当することとなったため、退職給付債務の終了損益(△543百万円)、会計基準変更時差異の一時償却額(1,614百万円)、未認識数理計算上の差異の一時償却額(997百万円)、及び過去勤務債務の一時償却額(△1,777百万円)の純額(290

百万円)を特別損失として計上しております。

2. 上記退職給付費用以外に割増退職金として、当連結会計年度において特別損失の「雇用構造改革費用」、「関係会社整理損」、「子会社事業構造改善費用」に合計20,206百万円を計上しております。
3. 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、「イ. 勤務費用」に計上しております。

(連 結)

4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

	前連結会計年度末 平成19年3月31日現在	当連結会計年度末 平成20年3月31日現在
イ. 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	同左
ロ. 割引率	2.7%	同左
ハ. 期待運用収益率	主として5.5%	主として5.0%
ニ. 過去勤務債務の額の処理年数	10年（発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法によっております。）	同左
ホ. 数理計算上の差異の処理年数	10年（発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、発生の翌期から費用処理することとしております。）	同左
ヘ. 会計基準変更時差異の処理年数	15年	同左

【税効果会計関係】

前連結会計年度末 平成19年3月31日現在	当連結会計年度末 平成20年3月31日現在
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳
(単位：百万円)	(単位：百万円)
(繰延税金資産)	(繰延税金資産)
たな卸資産評価	たな卸資産評価
5,148	4,226
未払費用	未払費用
7,058	7,037
減価償却	減価償却
9,773	8,578
退職給付引当金	退職給付引当金
1,736	538
繰越欠損金	繰越欠損金
29,107	36,252
投資有価証券	投資有価証券
1,195	607
その他	その他
5,809	5,545
繰延税金資産小計	繰延税金資産小計
59,828	62,785
評価性引当額	評価性引当額
△43,616	△56,042
繰延税金資産合計	繰延税金資産合計
16,212	6,743
(繰延税金負債)	(繰延税金負債)
その他有価証券評価差額金	その他有価証券評価差額金
△1,812	△261
その他	その他
△869	△2,499
繰延税金負債合計	繰延税金負債合計
△2,681	△491
繰延税金資産の純額	繰延税金資産の純額
13,530	3,491
繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。	繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。
流動資産－繰延税金資産	流動資産－繰延税金資産
13,066	2,896
固定資産－繰延税金資産	固定資産－繰延税金資産
2,002	1,158
流動負債－繰延税金負債	流動負債－繰延税金負債
8	205
固定負債－繰延税金負債	固定負債－繰延税金負債
1,530	357
2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳	2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳
(単位：%)	
法定実効税率	税金等調整前当期純損失のため、注記を省略しております。
40.6	
(調整)	
海外子会社税率差異	
39.5	
交際費等永久に差異に損金算入されない項目	
25.1	
評価性引当額増減	
252.5	
外国税額控除	
46.0	
受取配当金等永久に益金算入されない項目	
△7.2	
住民税均等額等	
5.8	
その他	
16.5	
税効果会計適用後の法人税等の負担率	
418.8	

【税効果会計関係】

前事業年度末 平成19年3月31日現在	当事業年度末 平成20年3月31日現在																																																												
<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産評価</td><td style="text-align: right;">2,917</td></tr> <tr><td>未払費用</td><td style="text-align: right;">5,111</td></tr> <tr><td>減価償却</td><td style="text-align: right;">6,711</td></tr> <tr><td>退職給付引当金</td><td style="text-align: right;">1,058</td></tr> <tr><td>関係会社投資等</td><td style="text-align: right;">13,660</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">18,363</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">2,789</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">50,614</td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;">△40,102</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">10,511</td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△1,528</td></tr> <tr><td>繰延ヘッジ損益</td><td style="text-align: right;">△458</td></tr> <tr><td>圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△273</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">△2,260</td></tr> <tr><td>繰延税金資産の純額</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">8,250</td></tr> </table>	たな卸資産評価	2,917	未払費用	5,111	減価償却	6,711	退職給付引当金	1,058	関係会社投資等	13,660	繰越欠損金	18,363	その他	2,789	繰延税金資産小計	50,614	評価性引当額	△40,102	繰延税金資産合計	10,511	その他有価証券評価差額金	△1,528	繰延ヘッジ損益	△458	圧縮記帳積立金	△273	繰延税金負債合計	△2,260	繰延税金資産の純額	8,250	<p>1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p style="text-align: right;">(単位：百万円)</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>たな卸資産評価</td><td style="text-align: right;">2,923</td></tr> <tr><td>未払費用</td><td style="text-align: right;">5,724</td></tr> <tr><td>減価償却</td><td style="text-align: right;">6,965</td></tr> <tr><td>関係会社投資等</td><td style="text-align: right;">18,389</td></tr> <tr><td>繰越欠損金</td><td style="text-align: right;">27,104</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">3,335</td></tr> <tr><td>繰延税金資産小計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">64,441</td></tr> <tr><td>評価性引当額</td><td style="text-align: right;">△61,852</td></tr> <tr><td>繰延税金資産合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,589</td></tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>前払年金費用</td><td style="text-align: right;">△2,321</td></tr> <tr><td>その他有価証券評価差額金</td><td style="text-align: right;">△225</td></tr> <tr><td>繰延ヘッジ損益</td><td style="text-align: right;">△130</td></tr> <tr><td>圧縮記帳積立金</td><td style="text-align: right;">△267</td></tr> <tr><td>繰延税金負債合計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">△2,944</td></tr> <tr><td>繰延税金資産負債の純額</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black; border-bottom: 3px double black;">△355</td></tr> </table>	たな卸資産評価	2,923	未払費用	5,724	減価償却	6,965	関係会社投資等	18,389	繰越欠損金	27,104	その他	3,335	繰延税金資産小計	64,441	評価性引当額	△61,852	繰延税金資産合計	2,589	前払年金費用	△2,321	その他有価証券評価差額金	△225	繰延ヘッジ損益	△130	圧縮記帳積立金	△267	繰延税金負債合計	△2,944	繰延税金資産負債の純額	△355
たな卸資産評価	2,917																																																												
未払費用	5,111																																																												
減価償却	6,711																																																												
退職給付引当金	1,058																																																												
関係会社投資等	13,660																																																												
繰越欠損金	18,363																																																												
その他	2,789																																																												
繰延税金資産小計	50,614																																																												
評価性引当額	△40,102																																																												
繰延税金資産合計	10,511																																																												
その他有価証券評価差額金	△1,528																																																												
繰延ヘッジ損益	△458																																																												
圧縮記帳積立金	△273																																																												
繰延税金負債合計	△2,260																																																												
繰延税金資産の純額	8,250																																																												
たな卸資産評価	2,923																																																												
未払費用	5,724																																																												
減価償却	6,965																																																												
関係会社投資等	18,389																																																												
繰越欠損金	27,104																																																												
その他	3,335																																																												
繰延税金資産小計	64,441																																																												
評価性引当額	△61,852																																																												
繰延税金資産合計	2,589																																																												
前払年金費用	△2,321																																																												
その他有価証券評価差額金	△225																																																												
繰延ヘッジ損益	△130																																																												
圧縮記帳積立金	△267																																																												
繰延税金負債合計	△2,944																																																												
繰延税金資産負債の純額	△355																																																												
<p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p style="text-align: center;">税引前当期純損失のため注記を省略しております。</p>	<p>2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳</p> <p style="text-align: center;">同左</p>																																																												